

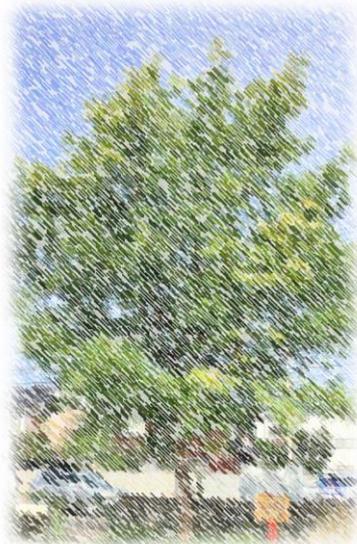


鳥取市教育センターだより

第3号 平成29年9月7日発行

〒680-0053
鳥取市寺町150番地
TEL 0857-36-6060
FAX 0857-26-3878
E-mail
kyo-center@city.tottori.lg.jp

第三の考えへ



人間は、とかく「決めたがる」傾向をもっているようです。会議では、AかBのどちらかの結論にたどり着こうと議論し、自己の考えに強い「こだわり」があればあるほど、相手の考えを論破しようとしがちです。

「こだわり」をもった話し合いは、強い思いやリアリティに裏付けされた値打ちあるものです。しかし、二項対立の状態のまま話し合いを終えてしまうのは、あまり良い状況ではありません。せつかく話し合うならば、どちらかが「妥協」して話をまとめるのではなく、お互いが認め合える「より良い考え方」にたどり着きたいものです。

新たに提唱された「対話的な学び」には、意見交換や議論によって、新たな考えに気づいたり、自分の考えを「妥当」なものにしたりする意味が含まれています。一見対立している意見も、子どもを軸に見直してみると、案外同じところにたどり着くのかもしれません。

夏休みを終えて、学校に子どもたちが帰ってきました。つながりあう仲間集団の中で、子どもたちの力がさらに伸びていくことを願っています。

所長 半田 雅人

お知らせ

【詳細については、別途文書を送付します】



- 9月12日(火) T式ひらがな音読支援研修会 14:00 市教育センター
- 9月14日(木) ひらがな・語彙説明会 15:30 市教育センター
- 9月20日(水) English World キャラバン 浜坂小学校
- 9月26日(火) 特別支援教育ステップアップ研修会 13:00 市役所駅南庁舎
- 9月27日(水) English World キャラバン 美和小学校、鹿野小学校
- 10月14日(土) きなんせ! English World② 10:00 市教育センター
- 10月18日(水) English World キャラバン 国府東小学校・国府中学校
散岐小学校・河原中学校
- 10月26日(木) 第2回学力向上研修会 14:00 国府コミュニティセンター
- 11月 8日(水) English World キャラバン 末恒小学校
- 11月21日(火) 生徒指導専任相談員研修会 14:00 市教育センター
- 11月22日(水) English World キャラバン 中ノ郷小学校

- ★第4回鳥取市小・中学校校外初任者研修会(学校訪問) 9月下旬～11月上旬
・初任者、新規採用養護教諭の学校を訪問し授業参観・聞き取り等を行います。
- ★第5回鳥取市小・中学校校外初任者研修会(研究授業) 11月中旬～12月中旬
・小学校2名、中学校1名の初任者が、道徳の授業研究会を行います。
- ★第2回鳥取市小・中学校講師研修会(先輩の授業に学ぶ) 11月中旬～12月上旬
・校種別に先輩教諭の授業を参観し、校長講話や授業者との研究協議等を行います。

特別支援教育係

「愛着の問題」に関する講演会

講義 「愛着の視点からこどもの支援を考える」

講師 和歌山大学 教育学部 教授 米澤 好史 氏
(臨床発達心理士SV、学校心理士SV、上級教育カウンセラー)



8月19日(土)に講演会を行いました。160名の参加で、会場はほぼ満席となりました。愛着の基本原理や愛着形成の3基地機能(安全・安心・探索)について詳しく分かりやすく教えていただきました。また愛着障がいと発達障がいの違い、「愛着の器」モデルに基づく愛着修復プログラム、効果的な支援についてたくさんの示唆をいただきました。

子どもの行動の裏にある理由を多面的に見極め、適切な支援を考えていくことの大切さや、しっかりと子どもを見つめ、行動で訴えていることを見とり、先手で関わっていくことの大切さを教えていただきました。

【参加者の感想より】

- 子どもたちの行動を一面からではなく、別の面から見たり、行動のないときに注目したりすることの大切さを感じました。一見同じように見える行動も、感情や認知との関係で見えていくことで、より効果的な支援につなげていくことができることを学びました。(学校関係者)
- 日々、保育の現場で接している子どもの姿を思い浮かべながら、自分の対応の仕方を反省し、お話を伺いました。明日からの保育に力を入れていきたいと思えます。(保育園・幼稚園関係者)

4年目を迎えた「T式ひらがな音読支援」

「T式ひらがな音読支援プログラム」を平成26年度から導入し、今年度で4年目を迎えました。

①学校・家庭の連携協力 ②学校体制としての取組 ③内容・手続きのスリム化

を柱に、持続可能な体制づくりをめざしています。

※第1・2回は1年生全員に音読確認⇒支援を実施。
第2回で要支援となった児童を対象に第3回確認、さらに要支援児童に最終支援を実施。

H28年度

1年確認実施児童 1,573名
第1回確認後、150名の要支援者
⇒ 最終確認で23名へ減少

継続することで見えてきた新たな課題

年々、第1回(6月)の要支援数が
少しずつ増加しているのは…?

保・幼・小と家庭のさらなる連携が重要

	H26	H27	H28	H29
実施総数	1,692	1,588	1,573	1,529
要支援者	147	146	150	168
要支援率	8.7%	9.2%	9.5%	11.0%

対話で
言葉を
育てる

ふれあいながら
学習言語を
育てる

遊びながら
興味関心を
育てる

研修企画係

第3回鳥取市小・中学校校外初任者研修会

心を揺さぶる道徳教育の実践



考えを深める道徳教育を

7月28日(金)、鳥取市教育センターで、第3回鳥取市小・中学校校外初任者研修会が行われました。

研修会では、コミュニケーションゲームでアイスブレイキングした後、「次代を担うとっとり教職員派遣事業」派遣者の山口教諭(青谷中学校)と学校教育課の中村指導主事に道徳の授業づくりについて講義を受けました。講義の後、校種ごとに分かれて鳥取市小中学校道徳郷土資料集「鳥取市の志」を活用した指導案作成の演習に取り組みました。

グループ演習では、子どもたちの心を揺さぶるにはどうしたらよいのか、活発な議論が行われました。

【参加者の感想より】

- ・山口先生の講義では、資料の読み込み手順や発問の決定の仕方等を具体的に教えていただき、よく分かりました。
- ・子どもたちが深く考え、お互いに磨き合えるような授業を目指し、発問を工夫していきたいです。



鳥取市小中学校道徳郷土資料集「鳥取市の志」…鳥取市教育センターHPからダウンロード!

第1回鳥取市小・中学校講師研修会

事例研究から児童生徒理解を考える

8月18日(金)、国府町コミュニティセンターで、第1回鳥取市小・中学校講師研修会を行いました。

グループ演習では、学校生活の中心となる授業に関する手立てについて、校種ごとに小グループに分かれ、活発な話し合いが行われました。

その後、細砂指導主事から「一人一人を大切にしたい学級づくり」の講義を受け、特別支援教育の視点から学級づくり、授業づくりで大切にしたいポイントを学びました。



【参加者の感想より】

- ・グループ協議では、実際に自分が困っていることについて他校の先生方がどのようにされているのか意見が聞けて、とても参考になりました。
- ・講義では、一人一人を大切にしたい支援や言葉かけ等、具体的なポイントを教えていただき、今後の実践に活かしたいと思いました。



「ネット型」コミュニケーションへ! 一人一人をつなげる学級づくりを!